

本 建 第 908 号

平成20年10月21日

国土交通省道路局長 様

岐阜県 本巣市長



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

このことについて、別紙のとおり提出します。

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

岐阜県本巣市

○先の道路特定財源の暫定税率の延長にあたり、国の道路関係業務の執行に関する種々の支出に対して、数々の問題点が指摘され、道路行政に対する信頼を損ねたことを重く受け止め、今後、国民の常識とかけ離れた支出を行うようなことがないように支出に関する改革とともに職員の意識改革を進めていただきたい。

○地方においては、地方鉄道、バスの撤退等、公共交通機関が衰退し、自動車交通に頼らざるを得ない状況であり、道路の整備に対する期待は、都市域以上に強いものがある。このような状況を鑑み、新たなる中期計画の策定にあたっては、国民各層の声とともに地方の生の声も真摯に受け止め、無駄の排除は当然のことながら真に必要な道路整備の予算をきちんと確保するよう強く望みます。

○本市は、山間部や平野部など、さまざまな地形的・地質的特性がみられ、それが道路交通の制約になっております。そのため、固定的な整備手法では無理や無駄が多い場合があります。地域特性に合わせ、道路構造基準の柔軟な対応、ローカルルールによる道路整備の推進を強く望みます。

②-1 地域の現状と抱える課題

岐阜県本巣市

○現状

道路は、南北に走る国道157号を基軸とし、これに連結する国道303号、418号、主要地方道北方多度線、岐阜関ヶ原線、岐阜大野線、関本巣線、山東本巣線などで骨格を形成しています。

しかし、山間部や平野部など、さまざまな地形的・地質的特性がみられ、それが道路交通の制約になっており、骨格を形成する道路においても、まだまだ狭小で、危険な箇所が随所に存在し、道路網として十分機能していない状況にあります。

○課題

山間部や平野部など、さまざまな地形的・地質的特性がみられ、それが道路交通の制約となり、加えて、春・秋の観光シーズンや朝・夕の通勤時には、交通量が格段に多くなり、著しい交通渋滞を招いています。このため、快適で安全な道路網の整備が求められています。特に、山間部にとっては、都市機能の共有化や観光交流の促進を図る上で幹線道路の整備は必要不可欠な条件であり、道路改良や除雪対策などとあわせて重要な課題となっています。

今後は、こうした地域特性を踏まえつつ、国道157号日当平野バイパスの早期完成、東海環状自動車道の早期整備、市道西部連絡道路の整備など道路交通環境を充実していく必要があります。

そのほか生活道路については、まだ幅員の狭い道路も多く、歩行者が安全に通行できる歩道の確保や緊急車両の通行に対応できる道路改良は遅れている状況であり、固定的な整備手法にとらわれることなく、適切な整備・改良を進めていくことが求められています。高齢者や障害者、子どもなど交通弱者のために計画的なバリアフリー化を進めていくことも不可欠となります。

また、良好な地域づくりに貢献する視点から、景観に配慮した道路環境づくり、舗装補修や除草・側溝清掃など道路の維持管理を充実していくことも必要になっています。

(本巣市第1次総合計画より)

②-2 地域の目指すべき将来像

○本巣市第1次総合計画（平成18年度策定）

恵まれた条件を活かして、

広域的な交流を一層促進し、

美しい自然環境と産業が調和した、

心の豊かさと潤いに満ち活力あふれる「まち」の創造をめざします。

将来像…「自然と人が共生し、快適でこころふれあうまち」

基本理念 「自然と共生するまち」、「快適に過ごせるまち」、「こころふれあうまち」

基本理念「自然と共生するまち」のもと、「自然に配慮した快適なまちづくり」他の基本方針を定め、それを実現する施策の大綱のひとつに「快適な生活基盤を備えたまち」を掲げています。「快適な生活基盤を備えたまち」の施策の方針として、道路では

- ・総合的な道路・交通体系を確立するため、福祉や環境に配慮しながら、国道・主要地方道など幹線道路や生活道路の整備を関係機関との調整を図りながら促進します。

とし

（1）幹線道路の整備 （2）生活道路の整備 （3）除雪対策の充実 を掲げています。

○本巣市都市計画マスタープラン（平成19年度策定）

総合計画に定めた将来像のもと、分野別都市づくり計画として、道路・交通に関する方針を以下のとおり定めています。

基本方針…特徴的な地域を結び、安全・快適に利用できる交通環境づくり

基本方針のもと、整備・誘導の方針として

（1）広域幹線道路の整備 （2）幹線道路網の整備 （3）人にやさしく美しい道路の整備 （4）公共交通の充実
を掲げています。

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等

岐阜県本巣市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上 物流ネットワーク	・東海環状自動車道西回りの早期整備	・「屋井工業団地」（約 12.4 ha）を造成中であり、来年度分譲予定。産業の物流ネットワークとして東海環状自動車道糸貫 I C に多大の期待。	
地域間交流・観光交流	・国道 157 号 日当平野バイパス 門脇バイパス	・淡墨桜、淡墨温泉等への観光ルートであり、観光振興に多大な効果。 福井県に繋がるルートであり、本路線の整備により地域間交流の活発化に期待。	
渋滞の解消・ 地域の生活を支える 道路ネットワーク	・市道西部連絡道路	・国道 157 号の渋滞緩和とともに、身近な生活道路の安全を確保	
・安全・安心 交通事故対策	・一般県道北方真正大野線 下真桑交差点	・通学路であり、通学児童の安全、交通事故の減少	
道路の防災対策	・国道 157 号 根尾黒津	・落石の危険を解消 災害時の孤立集落の解消	
・少子高齢化に対応した 人にやさしい道路		・道路のバリアフリー化により、高齢者、障害者、子ども等交通弱者が安全に道路を利用できる。	
・効率的な道路の維持管理		・財政的に厳しいなか、投資的経費とともに維持管理費も削られる状況にあり、効率的な道路維持管理とともに必要な維持管理費を確保し、管理瑕疵による道路事故の解消	